



災害に備えよう 普段からの備え



梅雨や台風の季節の大雨に備え、日頃から避難場所やいざというときの行動を考えておきましょう。

家の外の備えは十分に

水害に備え、側溝や排水溝の掃除をし、水はけをよくしておきましょう。また、屋根、塀、壁などの点検、補強も台風が来る前に普段から行っておきましょう。



植木鉢などを家の中に入れておきましょう!



自転車が動かないようロックチェーンをかけましょう!

気象情報や避難情報に注意しましょう!

気象情報等の防災情報は、テレビ、ラジオ、防災スピーカー、広報車、緊急速報メールなど、様々な方法で皆さんにお知らせします。次のQRコードより各サイトをお気に入りやブックマークに登録しておくとう便利です。

大阪府河川防災情報



淀川の水位情報

大阪市降雨情報



気象(雨など)の情報

大阪市防災アプリ



各種防災情報・避難情報

おおさか防災ネット(府)



淀川河川事務所防災情報



府内河川の水位情報

福島区役所



ローリングストックとは!

ローリングストックとは、普段の生活で消費しながら一定量を備蓄する方法です。

1週間分、備蓄しましょう!



1 災害時に備えて備蓄する

家庭での備蓄量の目安は7日分です。

2 古いものから使用する

消費期限の近いものから使いましょう。

3 使った分を補充する

使用したら必ず同じ量を補充しましょう。

備蓄のワンポイント

災害時には、ガスや電気が止まり調理できないことが想定されます。食料品だけでなく電池やガスコンロ用のガスボンベ等の備蓄があれば安心です。

非常用品を備蓄する

ライフラインが途絶えた時の事を想定して非常用品を備えましょう。

非常持ち出し品(基本品目)

- 非常持ち出し袋
- 保存食
- 飲料水
- 懐中電灯
- ローソク
- ライター
- 携帯ラジオ
- 十徳ナイフ
- 軍手・手袋
- ロープ(5m~)
- 救急セット
 - 消毒液
 - 脱脂綿
 - ガーゼ(滅菌)
 - ばんそうこう
 - 毛抜き
 - 包帯
 - 三角巾
 - マスク
 - 常備薬・持病薬など
- レジャーシート
- サバイバルブランケット
- 携帯トイレ
- タオル
- ポリ袋
- トイレットペーパー
- ウェットティッシュ
- 現金(公衆電話用の小銭)
- ガムテープ(布製)
- 油性マジック(太)
- 筆記用具
- 生理用品



自分たちのまちは自分たちで守る!

地域防災の取組についてご紹介します

地域で防災に取り組んでいます!

地域住民が担う「地域防災リーダー」は、技術・知識の向上に努めながら、地域の皆さんへの防災意識の啓発や防災点検の呼びかけを行うなど、地域防災のリーダーとして取り組んでいただいています。

また、各地域では、地域自主防災組織による防災訓練を定期的に開催されています。



地域防災リーダー技術訓練

各地域の避難所開設訓練の様子



パーティーシtent



発電機操作確認

地域企業と「災害時協定」を締結しています!

大規模な災害が発生した場合に、区役所や防災関係機関だけでは、物資の供給や人材の派遣など十分な対応ができないことも考えられます。

福島区役所では、迅速かつ確かな災害対策を実施できるよう、地域企業のご協力のもと「災害時協定」を締結し、いざという時にさまざまな分野でご協力をいただく体制を構築しています。

詳しくはこちら



エフエムキタによる放送協力



セツカートン(株)による段ボール製ベッド等の協力

防潮鉄扉の開閉訓練

淀川が氾濫した場合に備え、淀川大橋には市街地への浸水を防ぐ防潮鉄扉が設置されています。今年も7月3日深夜から4日にかけて、国道2号線を閉鎖して防潮鉄扉の開閉訓練が行われます。

